

利用者
を募集して
います。

むすび深町では、自立訓練（生活訓練）通所と、宿泊型自立訓練の新規入居者を募集しています。現在のご利用者数は、通所利用が10人、宿泊型入居が12名ほどです。職員は男性2名と女性が6名で、小規模の特性を活かし、利用者さまの訓練が円滑に進むように、細やかな工夫と確かな誠意をもって業務にあたらせていただいています。ご利用希望の方はぜひお問い合わせください。

担当：加藤 服部

通所 自立訓練（生活訓練） スケジュール

- 8:30…送迎
- 9:00…朝の掃除と前日の振り返り
- 9:30…ラジオ体操、みだしなみ確認
- 10:00…1限目カリキュラム
- 11:00…2限目カリキュラム
- 12:00…昼食
- 13:00…3限目カリキュラム
- 14:15…4限目カリキュラム
- 15:30…清掃、日誌記録
- 16:00…送迎

職員からのひと言。

昨年の開所前から、宿泊棟にひっそり置いてあった鉢植え。誰の物かも何の植物かもわからない鉢でした。何の手もかけずただそのままにしていたら、なんと見事に花が咲いていました！鬼百合（オニユリ）のようです。花言葉は「賢者」。この逞しさにあやかりたいと思います。むすび深町のOPENからもうすぐ1年が経ちます。

支援員 安達

〒990-2462
山形市深町1丁目4-13
TEL 023-666-4471
FAX 023-666-4472
E-mail musubi-f@klala-net.jp
特定非営利活動法人 あじさい

むすび深町

住む 暮らす 働く

自立訓練（生活訓練）／宿泊型自立訓練
相談支援事業所

広報誌
2023年8月号

むすび深町

あなたの暮らしと社会を「むすぶ」



猛暑の夏を乗り切る。

夏真っ盛りですね。利用者みなさんは、農作業体験で作った収穫物を食したり、ささやかながら花笠まつりの気分を味わったり、夏らしい日々を過ごしています。日々の訓練も、どこか夏を意識した内容が盛りだくさん。暑さを快適に過ごす方法、寝苦しい夜の工夫、クーラーの節電のコツ、などなど。調理訓練も、涼しさを感じるメニューを作りました。そんな8月のむすび深町の様子を写真とともにお届けします。

ぜひ中面をご覧ください



夏の収穫祭

6月に農業体験としてプランターに植えた作物がどんどん実りました。様々な工夫で収穫物を調理し食べることで、自分たちの体が、他の生命の力をもらって生かされていることがよくわかる体験になりました。

農作業体験 からの 調理実習



キュウリ



プチトマト



ナス



バジル



大葉



冷や汁

キュウリ、ナス、トマトを生のままかじりつくのはもちろん適度な大きさに刻み、氷をたくさん使った冷や汁(味噌味)で塩分と水分をたくさん補給しました。汗をたくさんかく猛暑の日々に、最適な料理ですね！



栄養バランスと金銭的なことも考えて、今食べたい1食を利用者のみんなで作る調理実習。今回は冷やし中華を主食にしました。もちろんむすび深町でとれたキュウリが主役です！丁寧に千切りされた食材の中で、みどりの美しさが映えています。



冷やし中華 & チキンナゲット & 桃入りのヨーグルト

授業の様子 写真あらかると

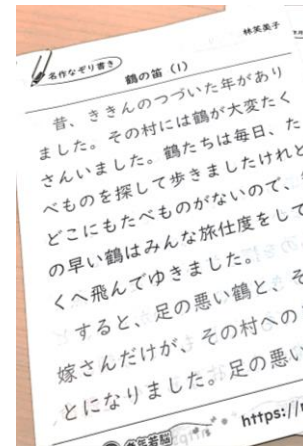
むすび深町では、心身の管理、金銭の管理、時間の管理の3つを軸に、自立訓練の内容を組んでいます。その一端をすこしだけご紹介します。

7月下旬 から 8月上旬にかけて



作業訓練

株式会社旭製作所のご協力のもと、工業部品のマーキングを行いました。指定されたエリアをはみ出さないようにしながら青いマーカーで塗りつぶします。とても集中力が求められる工程です。利用者みなさんがコツコツと作業し、今年の5月から約5,000個を実施しました。これから納品して仕上がりをご確認いただく予定です。



書写

情報が伝わりやすいように、見やすく読みやすい字を書く練習です。また、手を動かして普段書ききれない文字を写すことは、脳の活性化にもつながるそうです。また古今東西の優れた文章に触れることで、読解力と教養を深めることにもなります。静かで心穏やかになる時間でもあります。暑い日でも心に涼しげな風がふくような静謐なひとときです。



LA (余暇活動)

余暇活動は、日々のストレスの解消になること、利用者ご自身が夢中になれることを自ずから発見する時間です。そして、むすび深町では創作の喜びと、時節の楽しみ方を体験してもらう時間でもあります。山形市の8月は、なんとといっても「花笠まつり」。段ボールと、ビニールテープとお花紙で作ったお手製の花笠をたずさえて、室内で踊ってみました。「子供のころ以来だね」などと笑いあいました。